

SagyonoTumori9マック 1.1のヘルプ

●概要

macOS用の作業のつもりになれるアプリケーションです。第九弾（パート9）

特徴:

- ・ 作業などに従事している気分になれる。
- ・ スクリーンセーバーのように誰かに見られても問題がなく、読書や読書など行える。
- ・ 動作要件が揃えば、64bitアプリとして動作します。

●動作確認済み環境

macOS 14 Sonoma(2026.9.2現在) Intelプロセッサで動作します。

このmacOS以外では動作しない機能がある場合、その機能は無視してください。

●バージョン履歴

1.0・・・ macOS 14 Sonomaに対応。

1.1・・・ 辞書アプリとの連携。

●ご利用の前に

1 著作者はアーカイブの改変を認められません。ご使用に伴う

いかなる現象の発生につき全責任は使用者にあります。全責任を追うことのできない使用者はこのアプリケーションを削除してください。それらに伴うリスク、コスト等は一切使用者が負います。著作者は一切クレームを受け付けられません。

2 有料情報は一切含まれていませんので、有料情報が必要な方は他の積算アプリケーションをご利用ください。

3 日本国憲法法律の根拠は下記にてご確認ください。 <http://www.ndl.go.jp/constitution/etc/j01.html> <http://law.e-gov.go.jp/cgi-bin/idxsearch.cgi>

●インストール方法

アプリケーションフォルダに、SagyonoTumori9.appをコピーして下さい。

読書ファイルはテキストファイルとRTFファイルの2種類があり拡張子が異なります。txtがテキストファイルで、rtfがrtfファイルです。rtfファイルはよく知られたファイル形式の一つで、詳細は生成AIの解説などを参考にしてください。

ホームディレクトリに、Documentというフォルダを作りtextfilesというフォルダを作った中に読書ファイル.txtを入れてください。rtf読書ファイルの場合はrtffilesというフォルダを作った中に入れてください。

●使い方

アプリケーションをFinderからマウス等で起動します。アプリ起動後、読込ボタンで読書ファイル.txtを読み込んで読書でき

ます。

読書ファイル.txtはテキストファイルで、ファイルはテキスト形式、拡張子txt、エンコーディングUTF8です。

この読書ファイル.txt自体はスマホでも作成可能なものです。マックにメール送信すればマックで取り出したのちにすぐに読み込みボタンで読み込んで読書が可能です。

Rtf読書ファイルはテキストエディット.appで作成が可能で、拡張子はrtfです。

0 前提知識

Sagyonotumoriシリーズは読書支援アプリです。気になることを気にせず、読書に集中します。このアプリさえあれば他のビューアに切り替える手間はありません。見やすさについてもフォントサイズをスライドで自由に変更可能です。

読書ビューアの基本はtxt読書ファイルによる読書です。読書のボリュームを知る単位として改行数を採用しました。settings…メニューから、読書ファイルの読み込みモードを追加読み込みとすることにも対応しています。読み込む前の読書ファイルに、読み込んだ後の読書ファイルが追加されマウススクロールで次から次へと読書が進むようになっています。

しおり機能はしおりボタンで表示できます。追加読み込みの際に、区切り記号として使うことができます。しおり機能パネルからマウスでなぞって、textViewまでドラッグしてください。

辞書コーナーボタンはmacOS標準の辞書アプリを起動します。

rtfビューアはrtf読み込みボタンでrtf読書ファイルを読み込みます。ページのめくりは現状はマウスでのスクロール操作に依存します。

簡易PDFビューワーも搭載していますので、プレビューを使っている最中でもPDF読書が可能です。PDF読書のためには、PDFを開くボタンを押したのちに、マウス右クリックでメニューを出して、操作ください。

マックなどのパソコンを利用したパソコン読書会での活用を想定して、3種類のファイルに対応しています。

1 起動してみる

さあ、ダブルクリックで起動してみましょう！

マウスでボタンをクリックしてください。読書ボタンは読書ウィンドウが開かれます。読書などボタンは読書などで気になったことをメモ、保存を行えるウィンドウが開かれます。

見てるだけの画面が表示されます。

実際にスクリーンセーバーのような動作は行われません。

何かして次の画面に進むことはできません。保存ボタンは記入内容を保存します。別スレッドというボタンはSNSに関わりたくて仕方ない場合などに押してみてください。読込ボタンは拡張子がtxtというテキストファイルを読込みます。

量ボタンは特定のボタンを押した場合に10カウントする操作量の表示をします。アプリ起動後、どの程度、特定のボタン操作をしたのかの測定に利用できます。

初期設定パネルからは追加読み込みを指定することができま

す。現在読書中の読書ファイルの後ろに読み込むもので、マウススクロールで読書を継続していきます。追加読み込みを指定しない場合は、読書ファイルは1つずつの読書になります。

2 機械学習について

このバージョンでは無効にされています。

3 最初に表示される画面について

このアプリはSagyonoTumori7に似ていますが、デスクトップメタファーにおける違いがあります。

更新ボタンはログイン日時を更新します。

出席ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋の入室の記録です。

退席ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋からの退室の記録です。

着席ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋の着席の記録です。

離席ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋の離席の記録です。

読書ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋で行う作業のことです。

読書などボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋で行う作業のことです。

PDF読書ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋で行う作業のことです。

PDF出力ボタンはSagyonoTumori9を実行する部屋で行なった作業の報告を行う日報の出力のことです。

ディレクトリチェックボタンは、textfilesフォルダのアクセス権限がおかしいと正常終了しないので、読書を妨害する読書ファイルを攻撃するマルウェア対策などにご活用ください。無関係なフォルダに対して実行するのはお勧めしません。最終的にはtextfilesフォルダ以下に対して、Finderの情報を見るウィンドウからアクセス権限を正しくする以外の方法は存在しません。アクセス権限に関する全責任は実行者が負うことになります。

もしおかしいフォルダになってしまっているようであればDocument以下のフォルダを全部作り直して、中身をまともなDocument以下のフォルダに移し替えて、Finderの情報を見るウィンドウからアクセス権限を正しくする。

最初の画面以降のウィンドウ表示の概要ですが、

読込というボタンを押すと、読書ファイル.txtを読み込み、読書が可能です。

rtf読込というボタンを押すと、rtf読書ファイル.rtfを読み込み、rtf読書が可能です。

4 その他

マックのディスプレイを覗き込んだ方に知られてしまう可能性

がありますから、必要がなければアプリケーションは終了し、必要となった時点でアプリケーションを起動することをお勧めいたします。

インターネット等の手段でTポイントを取得する処理はやっておりませんので、サイバー被害には一切無関係なアプリケーションであることを明記しております。ですのでリバースエンジニアリング、ハッキング、サイバー攻撃は厳禁とします。意図しないTポイントの増加減少減少に当アプリケーションは一切関係ないので免責とさせていただきます。

●その他

著作権はDaiS2Kが保有します。このソフトウェアの使用によるいかなる損失、損害も著作者は責任は終えません。違法行為に使用した瞬間以降をもって使用ライセンスを失います。使用ライセンスとはアプリケーションを入手し、使用および管理および配置する権利と行為を意味します。その他のライセンスについても同様に失います。サポートに関しては、次の場所でおこなっております。返信はすべての問合せに対して行えない場合があることを申し添えておきます。

作者メールアドレス fyhbi630@yahoo.co.jp

●お知らせ

私のベクター発表作品に関してはもうバージョンアップは行われず、それをもってアーカイブの改変なしに数量自由の再配布を皆様に対して認めることとなりました。実費も徴収して構いません。32bit macOSで動作する32bitアプリのことです。全バージョンを一度に公開しても構いません。例を挙げると、

<https://www.oldversion.jp>のようなサイトを作成しても構いません。

再配布を行いたい場合は再配布を行うURLなどを上記メールアドレスにご通知ください。通知だけで再配布を行い実費を徴収することが可能です。

再配布の権利は再配布ができる間発生するものと解釈させていただきます。

●謝辞(Thanks)

Finderに感謝します

Xcodeに感謝します それらの登録商標はApple,Inc.に帰属します
Cyberduckに感謝します それらの登録商標は著作者に帰属します

日本オラクル社の登録商標javaは、Oracle,Incに帰属します。

バードパトロールに感謝します 猫や鳩や雀やカラスには専用の餌が必要のようです

ヤフーAIアシスタントに感謝します

マイクロソフトcopilotに感謝します

オープンAI chatgptに感謝します

皆様におかれましてはひったくりにご注意ください。従来作品のソースコード一式ひったくりにあいまして全て紛失してしまいまして、この文章を持ってユーザサポートは即日終了し免責とさせていただきます。

©DaiS2K 2018-2026

